

第20回定時総会 開催

第20回定時総会は2018年3月10日（土）午後1時30分から立川センタービル・NHK会議室で、在籍会員19名中7名が出席して開催されました。

事前のアンケートで出席者が少ない総会であることが判っていたので、従来のような司会者や議長は置かず、現役幹事は1名のみでの出席なので担当幹事ごとの報告・提案はせず、また、西東京営業センター副部長の祝辞も依頼をせずに、出席者の座談会形式という前例のない形で行われました。



定例会実施記録

年月日	出席会員数	アドバイザー	発表作品数	備考
平成29年4月8日	10名	1名	7本	
5月13日				撮影会中止（雨）
6月10日	13名	2名	10本	見学者5名
7月8日	13名	2名	11本	
8月12日	9名	2名	7本	
9月9日	9名	2名	9本	
10月6日				NHK見学（10名）
10月14日	10名	1名	7本	
11月11日	7名	2名	7本	
12月9日	3名	1名		撮影会
平成30年1月13日	8名	1名	7本	
同上	6名	招待者3名		新年会
2月10日	4名	1名	5本	ビデオ中止

定例会への会員の出席状況は7～13名、自主作品の発表数は7～11本とまあ良好でしたが、12月の撮影会は僅か3名で実施、2月のクラブ内ビデオコンテストは出席者4名と少なかったためコンテストは中止として通常の定例会に切り替えて実施したことなどが残念でした。

『多摩アマビ会報』は第160～170号を発行しました。

会計の29年度決算報告と黒沢会計監査の承認書、および30年度予算案の提案は飯山会計幹事からな

され、承認されました。

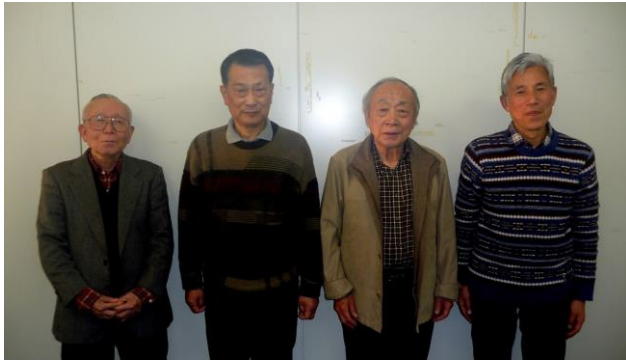
次に30年度事業計画案は資料に箇条書きで示された7項目についてと、6名の退会により会員数が13名に減少するのでクラブの存続が懸念されることなどが話し合われました。

追加議案として提案されていた「会報の姓名表記を求める動議」は提案主旨の説明後、認められ、姓名を記載することとなりました。

30年度役員選出は代表幹事:渡辺 實、総務幹事:榎崎茂彌、書記幹事:片山正晴（以上新任）、会計幹事:飯山一伸（再選）が選出されました。会計監査役は

後日 黒沢 眞会員に委嘱されました。

また、創立 20 周年行事は旧会員にも呼びかけますが、会員数が 10 名以下と少ない場合は行事を取り止めとせざるを得ないとの意見が強かった。



総会後の3月定例会

黒澤 眞さん「ロシアの船旅 前篇」12分28秒



(HD) モスクワからサンクトペテルブルグ迄ボルガ川他のいくつかの川を下りながら8日間のクルージングを楽しみます。

片山正晴さん「梅まつり」6分0秒 (HD)



羽根木公園の梅まつりを訪れた。まだ開花には早く、五分咲き程度でしたが、好天に恵まれて、澄み切った青空

のもと、梅の花を楽しみました。



みんなの広場



仕事としての映像制作

伊藤 幸晴

私が脱サラをして映像制作を生業にして早三年がたとうとしています。現在は、駅の大形ビジョンや、インターネット放送用の番組に加えて、FMラジオやテレビ番組の制作にも携わり、大変ながらも楽しい生活を送っています。
先日大きな失敗をしました。テレビで放送する映像には基準があり、映像は波形モニターで規格を外れていないか確認。しかし音声に関して数年前から導入されたラウドネス値の規格に収まらない番組を納品してしまい、作り直しという事態になりました。知り合いの音響エンジニアの助けを借りて整音、事なきを得ました。まだまだこの業界ではひよこの私です。

5月にはNHK会議室での最後の定例会です

5月26日(土)午後1時30分～5時

20年間続いたNHK西東京営業センター会議室での定例会がこの日が最後となります。

営業センターの方針変更とは云え、我々としては長年の活動のあれこれが胸に去来して残念の感が強くあります。

6月以降は柴崎学習館での定例会となりますが、毎月予約を申し出て抽選で果たして希望日や希望の部屋が取れるのか、不安が一杯の状況です。

会員がよく協議して進めて行きましょう！

(編集後記) 平成30年度は高齢化等で会員が13名に減少し、加えてこれまでのNHK営業センターでの定例会が持てない等の難局に立たされています。

クラブの運営について定例会で機会をとらえて意思疎通を図りながら運営して行きましょう。

(渡辺 實 記)